

# 出雲市中小企業景況調査報告書

〈2024年7～9月期〉

1. 調査期間 令和6年9月27日(金)～令和6年10月25日(金)

2. 調査対象企業 出雲市内事業所 180社 回答数 173社 回答率 96.1%

業種	出雲商工会議所管内		平田商工会議所管内		出雲商工会管内		斐川町商工会管内		合計	
	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数
建設業	13	13	4	3	4	4	4	4	25	24
製造業	18	17	7	7	6	6	5	5	36	35
卸売業	9	8	2	2	3	3	3	3	17	16
小売業	23	23	9	8	8	8	9	9	49	48
サービス業	27	26	8	6	9	9	9	9	53	50
合計	90	87	30	26	30	30	30	30	180	173

3. 調査実施機関 出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会

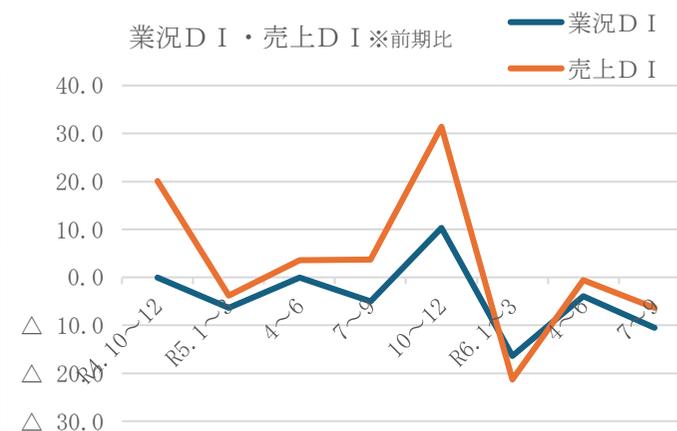
## 今期(2024年7～9月)の概要

本調査は、出雲商工会議所が平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会と共同で市内事業所から調査対象事業所 180 社を選定し実施しています。

※D I (業況判断指数)とはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略  
D I = 「増加」「好転」したなどとする企業割合 - 「減少」「悪化」などとする企業割合

### 概況

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年4～6月)比	△ 10.5	△ 4.0	△ 6.5
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 6.4	△ 7.6	1.2
	来期(2024年10～12月)見通し	△ 6.5	△ 12.9	6.4
売上D I	前期(2024年4～6月)比	△ 6.4	△ 0.6	△ 5.8
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 0.6	2.9	△ 3.5
	来期(2024年10～12月)見通し	5.3	△ 10.5	15.8
設備投資	今期(2024年7～9月)実施	37.7	38.1	△ 0.4
	来期(2024年10～12月)計画	31.8	37.8	△ 6.0



主な内訳… 車両運搬具31.9% 機械・備品25%

主な内訳… OA機器24.6% 機械・備品22.8%

経営上の問題点について以下を1位にあげる事業所割合

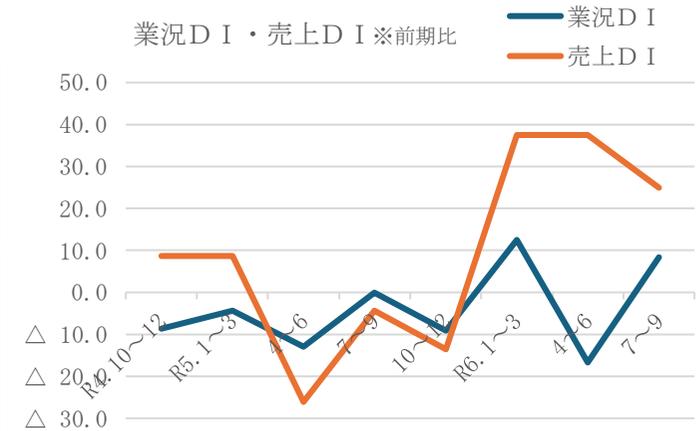
需要の停滞、受注減少	33.1%	35.6%	△ 2.5%
従業員の確保難	19.4%	19.0%	0.4%

今期も物価高の状況は変わらず、多くの業界で経営を圧迫しています。また、製造業・小売業では人件費の高騰、小売業・サービス業では猛暑による売上低迷との声が多く聞かれ、業況D I・売上D Iは前期比・前年同期比で悪化となりました。しかし、来期は観光シーズンということもあり、売上D Iは来期見通しで5.3とプラスに転じました。経営上の問題点については、依然として「需要の停滞、受注減少」、「従業員の確保難」の割合が高いですが、製造業では「人件費の増加」が2位となりました。人件費増加の影響は小売業でも見られており、10月に行われた最低賃金改定の影響が懸念されます。

## 業種別景況調査の主要D I

### 1. 建設業

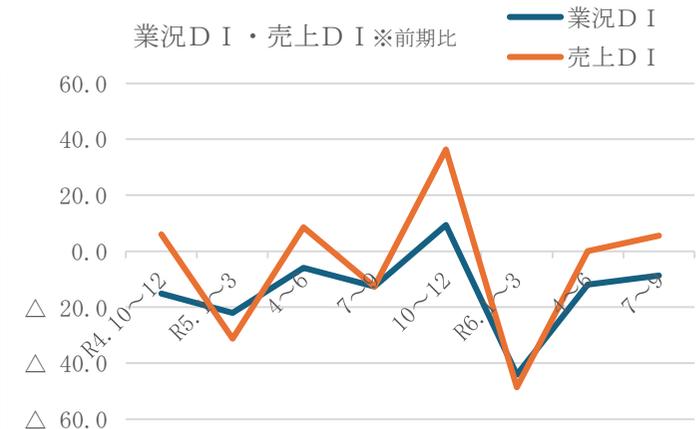
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年4～6月)比	8.3	△ 16.7	25.0
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 4.2	△ 20.8	16.6
	来期(2024年10～12月)見通し	△ 25.0	△ 16.7	△ 8.3
売上D I	前期(2024年4～6月)比	25.0	△ 12.0	37.0
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 4.2	△ 28.0	23.8
	来期(2024年10～12月)見通し	△ 20.8	△ 12.0	△ 8.8



受注が増えたとの声があり、業況D I・売上D Iともに前期比でプラスに転じました。ただし、今後の受注見込みが不明確なためか来期見通しは業況D I・売上D Iともに悪化しています。

### 2. 製造業

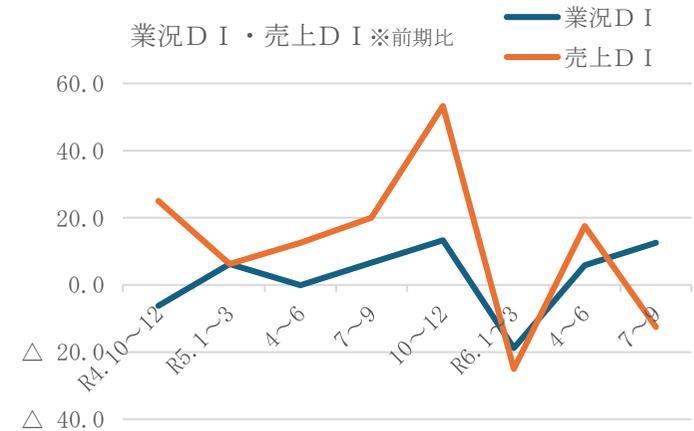
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年4～6月)比	△ 8.6	△ 11.8	3.2
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 20.6	△ 14.7	△ 5.9
	来期(2024年10～12月)見通し	△ 5.9	△ 8.8	2.9
売上D I	前期(2024年4～6月)比	5.7	0.0	5.7
	前年同期(2023年7～9月)比	0.0	11.8	△ 11.8
	来期(2024年10～12月)見通し	△ 2.9	△ 5.9	3.0



人件費の上昇が負担となっているとの声が上がっています。そのため、業況D Iは前期比・前年同期比・来期見通しともに悪化となりました。一方、売上D Iは前期比5.7と好転しています。

### 3. 卸売業

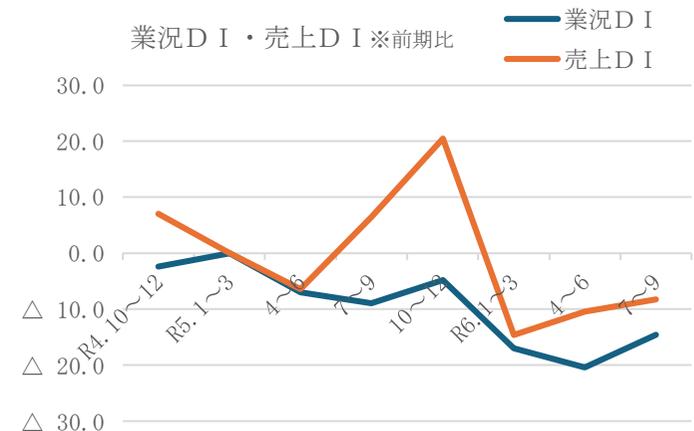
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年4～6月)比	12.5	5.9	6.6
	前年同期(2023年7～9月)比	12.5	5.9	6.6
	来期(2024年10～12月)見通し	0.0	0.0	0.0
売上D I	前期(2024年4～6月)比	△ 12.5	17.6	△ 30.1
	前年同期(2023年7～9月)比	31.3	23.5	7.8
	来期(2024年10～12月)見通し	6.7	0.0	6.7



売上D Iは前期比で唯一悪化となりましたが、前年同期比では大幅に好転しています。また、コロナ禍から回復したとの声もあり、業況D Iは前期比・前年同期比でプラスとなり、前回調査よりも好調な様子が伺えます。

### 4. 小売業

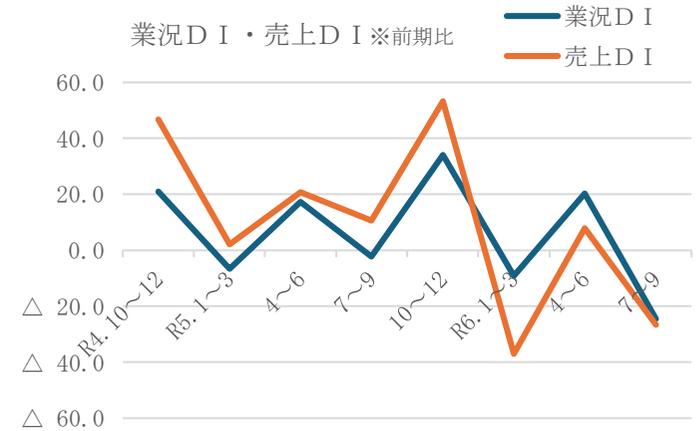
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年4～6月)比	△ 14.6	△ 20.4	5.8
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 4.2	△ 6.3	2.1
	来期(2024年10～12月)見通し	△ 6.3	△ 19.1	12.8
売上D I	前期(2024年4～6月)比	△ 8.3	△ 10.4	2.1
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 6.3	2.1	△ 8.4
	来期(2024年10～12月)見通し	2.1	△ 14.6	16.7



猛暑による売上の低迷や人件費、燃料費の高騰が影響し、業況D I・売上D Iともに全体的に悪化しました。しかし、観光シーズンの到来もあり、売上D Iでは来期見通しが2.1とプラスに転じています。

5. サービス業

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年4～6月)比	△ 24.5	20.4	△ 44.9
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 6.1	△ 2.0	△ 4.1
	来期(2024年10～12月)見通し	0.0	△ 12.2	12.2
売上D I	前期(2024年4～6月)比	△ 26.5	8.0	△ 34.5
	前年同期(2023年7～9月)比	△ 4.1	5.9	△ 10.0
	来期(2024年10～12月)見通し	27.1	△ 12.5	39.6



猛暑による客数減少や物価高騰、7月豪雨災害の影響を受け、業況D I・売上D Iともに前期比・前年同期比で悪化しました。一方、観光シーズンの到来で、売上D Iは来期見通しで大幅に好転する見込みです。

設備投資動向		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	主な内訳や最も割合が高い設備
全業種	今期(2024年7～9月)実施	37.7%	38.1%	△ 0.4%	車両運搬具31.9% 機械・備品25%
	来期(2024年10～12月)計画	31.8%	37.8%	△ 6.0%	OA機器24.6% 機械・備品22.8%
建設業	今期(2024年7～9月)実施	46.4%	55.6%	△ 9.2%	車両運搬具 53.8%
	来期(2024年10～12月)計画	50.0%	51.9%	△ 1.9%	車両運搬具 28.6%
製造業	今期(2024年7～9月)実施	36.1%	50.0%	△ 13.9%	機械・備品 38.5%
	来期(2024年10～12月)計画	35.1%	36.1%	△ 1.0%	機械・備品 61.5%
卸売業	今期(2024年7～9月)実施	18.8%	23.5%	△ 4.7%	車両・運搬具 66.7%
	来期(2024年10～12月)計画	23.5%	29.4%	△ 5.9%	建物 25.0%

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	最も割合が高い設備	
小売業	今期(2024年7～9月)実施	43.1%	33.3%	9.8%	機械・備品	32.0%
	来期(2024年10～12月)計画	24.0%	32.7%	△ 8.7%	車両運搬具	25.0%
サービス業	今期(2024年7～9月)実施	34.0%	30.2%	3.8%	付帯施設	27.8%
	来期(2024年10～12月)計画	29.8%	39.7%	△ 9.9%	車両運搬具	28.6%

経営上の問題点
---------

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	
全業種	1位	需要の停滞、受注減少	33.1%	35.6%	△ 2.5%
	2位	従業員の確保難	19.4%	19.0%	0.4%
建設業	1位	需要の停滞、受注減少	41.7%	45.8%	△ 4.1%
	2位	従業員の確保難	37.5%	33.3%	4.2%
製造業	1位	需要の停滞、受注減少	51.5%	48.5%	3.0%
	2位	人件費の増加	24.2%	12.1%	12.1%
卸売業	1位	需要の停滞、受注減少	35.7%	31.3%	4.4%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	21.4%	18.8%	2.6%
小売業	1位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	27.9%	17.8%	10.1%
	2位	需要の停滞、受注減少	25.6%	33.3%	△ 7.7%
サービス業	1位	需要の停滞、受注減少	21.7%	24.4%	△ 2.7%
	2位	従業員の確保難	19.6%	22.2%	△ 2.6%

詳細は業種別景況を参照してください。